

聞きたい時に、聞きたい番組をもう1度!

ゆうせんオンデマンド

ゆうせんオンデマンドは「興味を持った話をゆっくり聞きたい」「インタビューの声をもう1度聞きたい」など、確かめたい・聞き逃してしまった番組をもう1度聞くことができるテレホンサービスです。

朝・昼・夕方 の定時放送と最大9つの企画番組を聞きたい時にいつでも、有線電話の受話器でお聞きいただけます。

利用方法は ①有線電話機のダイヤルボタンを**1 3 3**と押す 次の通りです。 ②音声ガイダンスに従って聞きたい番組の番号を選んでいく

皆さんの生活時間に合せて、聞きたい時に、聞きたい番組をもう1度。どうぞご利用ください。

有線電話機のダイヤルボタン**1 3 3**を押し、音声ガイダンスに従って聞きたい番組の番号を選んでください。

サービス番号	選択1	選択2	番組名	
1 3 3	1	1	おはよう上越	
		2	ゆうせんホットスタジオ	
		3	ニュースフラッシュ(夕)	
	2	1	1	随想の広場 児童文学作家 杉 みき子 さん
			2	随想の広場 川上善兵衛研究 桑原 圭司 さん
			3	随想の広場 フードコーディネーター 上原 みゆき さん
			4	随想の広場 麻屋高野商店 高野 恒男 さん
		2	「俳句の心・季節の心」 前上越俳句連盟顧問 星野 八郎 さん	
		3	「くろみつギター弾き語り～歌で逢いましょう」 シンガーソングライター くろみつ さん	
		4	休 止 中	
5		休 止 中		
6		「高田城下町のまちづくりと寺院」		
7	「野草観察タイム」 上越植物友の会会長 小川 清隆 さん			
8	お話玉手箱～ジャックの会の読み語り			
9	ぼくの作文わたしの作文・わたしの主張			

1 今回・2 前回・3 前々回(過去3か月の番組)

コードレス電話に替えれば どこでもオンデマンド

現在利用している有線電話機を市販のコードレス電話機(注1)に取り替えれば(注2)、離れた部屋で受話器を持たずにオンデマンド放送を聞くことができます。

(注1)子機内蔵スピーカーから相手の声が聞こえる機種(ハンズフリー機能)を使用した場合。

(注2)有線電話機本体裏のモジュラージャックをはずし、差し替えるだけで、どなたでも簡単に取り替えができます。

※電話機を並べてお使いのお宅では、有線電話機とNTT電話機のかけ間違いにご注意ください。



お問い合わせは

IJHKI

公益社団法人上越市有線放送電話協会 〒943-0153 上越市鴨島1-2-39
TEL 523-6567

有線番号 53-3333 E-mail info@jhk.or.jp

ホームページ

上越ゆうせん 検索
http://www.jhk.or.jp

IJHKI
有線放送
番組ガイドブック

第33号 平成26年12月7日発行

ゆうほう通信

発行/公益社団法人 上越市有線放送電話協会 〒943-0153 新潟県上越市鴨島1-2-39 電話(025)523-6567 有線番号53-3333

ありがとつ 脇野田駅



93年の歴史に幕 木造駅舎は取り壊し

来年3月の北陸新幹線の開業に伴うJR信越線の移設により10月18日、大和2丁目の脇野田駅が93年の歴史に幕を閉じました。

旧脇野田駅は、大正10(1921)年に信号所から駅に昇格し開業。地元の大地主・故長谷川八郎氏は、所有する土地約3ヘクタールを駅建設用地として寄付したほか、東京の関係官庁に陳情を繰り返し駅誘致を実現させました。旧脇野田駅の場所には、北陸新幹線上越妙高駅東口へのアクセス道路が建設されます。このため開業当時の建物を修繕しながら使用してきた木造駅舎は、このほど惜しまれながら取り壊されました。

上越妙高駅西口に移設された新しい脇野田駅は、1階がホーム、2階は眺望のよい待合室や改札などがある橋上駅舎。北陸新幹線の開業前日までJR東日本が運営し、3月14日の新幹線の開業と同時にえちごトキめき鉄道に引き継がれ、駅名も「上越妙高駅」に変更されます。

えちごトキめき鉄道上越妙高駅の一角には、旧脇野田駅の駅舎の写真パネルなどを展示したメモリアルコーナーが設置される予定です。また、昭和9年に住民有志などが旧駅前に建立した長谷川氏の顕彰碑は、上越妙高駅東口に移設され、今もなおその偉業を伝えています。



昭和9年の故長谷川八郎氏の顕彰碑建立を記念し製作された脇野田駅の絵葉書(今泉 山本正治さん提供)



移設後の脇野田駅。北陸新幹線上越妙高駅西口に直結している

